

令和 7 年度新潟市地震対応訓練について

1 目的

災害発生時の情報の受発信・共有、役割分担、活動調整等を訓練することにより、初動期における迅速かつ円滑な活動など、本市の災害対応力の強化を図る。

また、今回初の試みとして、災害対策本部のバックアップ拠点である消防局庁舎において訓練を実践することにより機能検証を併せて確認するもの。

2 日時・場所

日時：令和 8 年 1 月 16 日（金） 午後 3 時（本部運営訓練は午後 2 時から）

場所：新潟市消防局 4 階 401、402 会議室（本部運営訓練は 3 階講堂）

3 訓練想定

発生日時：令和 8 年 1 月 16 日（金）午後 1 時

災害規模：長岡平野西縁断層帯を震源とするマグニチュード 7.6（市内の最大震度 7）

※新潟市域において液状化被害や津波による浸水、建物倒壊やライフライン等の被害が見込まれる。

4 訓練内容

	本部会議訓練	本部運営訓練
時間	午後 3 時から 3 時 30 分まで	午後 2 時から 4 時 45 分
会場	消防局 4 階 401、402 会議室	消防局 3 階講堂
対象	本部長、副本部長、統括本部員、本部員	各対策部員、本部事務局員、情報連絡員
内容	本市の災害状況、各対策部における活動方針などについて確認	場面ごとに状況を付与し、対応を検討する状況付与型の図上訓練

5 訓練のポイント

（1）バックアップ拠点の消防局で訓練を実施（新）

本庁舎が被災し、災害対策本部運営をバックアップ拠点（消防局）において実践・検証

（2）被害情報収集の強化（新）

- ・今年度導入の被害情報収集システム「FAST ALERT」を活用した被害情報収集を実施
- ・ドローンを活用した被害情報収集を実施

（3）関係機関リエゾンと連携した災害対応

関係機関リエゾンの役割確認と被害の情報共有